

安全未来特定認定再生医療等委員会

# 議事録要旨

第 307 回 6 部

〒213-0001 神奈川県川崎市高津区溝口 1-19-11 グラントール溝の口 502 号

一般社団法人 再生医療安全未来委員会

理事長 井上 陽

# 安全未来特定認定再生医療等委員会議事録要旨

## 第 307 回 第 6 部

2026 年 6 月 11 日

安全未来特定認定再生医療等委員会は、提出された再生医療計画について、その調査・審議・判定を行ったので、その議事録要旨を作成する。

### 【議題】

医療法人社団 三朋会 嶺整形外科クリニック

定期報告「多血小板血漿（Platelet-rich plasma:PRP）を用いた整形外科疾患に対する治療」

（申請者：管理者 嶺 裕之）

### 【日時場所】

日 時：2026 年 6 月 9 日（火曜日）第 6 部 18：50～19：00

開催場所：東京都渋谷区渋谷 2-22-3 渋谷東口ビル

## 第1 審議対象及び審議出席者

### 1 出席者

出席者：委員については後記参照

陪席者：（事務局）坂口 雄治、坂口 千恵、奥野 礼子

### 2 技術専門員 寺尾 友宏 先生（評価書）

医療法人八千代会 理事長

### 3 配付資料

資料受領日時 2026 年 6 月 2 日

（本審査資料）

- ・再生医療等提供状況定期報告書（様式第三）
- ・定期報告フォーム
- ・年間 教育・研修記録文書

（事前配布資料）

- ・再生医療等提供状況定期報告書（様式第三）
- ・定期報告フォーム
- ・年間 教育・研修記録文書

（会議資料）

- ・再生医療等提供状況定期報告書（様式第三）
- ・定期報告フォーム
- ・年間 教育・研修記録文書

・技術専門員による評価書

## 第2 審議進行の確認

### 1 特定認定再生医療等委員会（1，2種）の出席者による成立要件充足

以下の1～8の構成要件における2,4,5or6,8が各1名以上出席し、計5名以上であることが成立要件	氏名	性別（各2名以上）	申請者と利害関係無が過半数	設置者と利害関係無が2名以上
1 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家	内田 直樹	男	無	無
2 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者	辻 晋作	男	無	無
3 臨床医				
4 細胞培養加工に関する識見を有する者	小笠原 徹	男	無	無
5 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家	井上 陽	男	無	有
6 生命倫理に関する識見を有する者				
7 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者	山下 晶子	女	無	無
8 第1号から前号以外の一般の立場の者	奥田 紀子	女	無	無

事務局の坂口雄治が今回の審査の前に、開催基準に関して要件を読み上げ、「本再生医療等提供計画に関する役務の提供の関係による除外条件」も含めて、すべての条件を満たしていることを各委員に宣言した。

## 第3 審議

### 1 質疑

計画の科学的妥当性の評価方法の適切性及び当該評価の結果について検討を行ったほか、つぎのような質疑応答があった。

井上	11例70件と症例数は多いです
山下	この報告には問題があって、投与をどんどんしていて、3か月後というのがありません
井上	寺尾先生からは、2回目、3回目の投与の期間が短いので、もう少し長期に経過をみてもよいのではないかというご意見をいただいています。打ち急いでいる感じがみられるというところでしょうか
山下	提供計画では、JOAスコアとVASをやることになっていますが、できていません
井上	漏れなく評価してください
山下	例えば、5月17日に投与した後に、24日にまた投与しているので、1か月後の評価がありません。間隔を空けずにそんなにやっていいのかと思います
井上	時々そういう問題があって、立て続けにやっていいときもあるのですが、評価書には期間が短いと書いていらっしゃるの、よほど印象的だったのかな

	と思います。だいたいPRPは3か月ぐらいで効果がよく出るので、もう少しゆっくりみてもいいような気がします
山下	1週間後に打つのは、ちょっと短すぎると思いました
内田	毎回30cc採血される患者さんもかわいそうですね
井上	間隔を短くして打つ理由を聞きますか
山下	特別な理由があって1週間隔でやっているのであればいいのですが、そうでなければ経過をみていないということになります
井上	次の投与まで期間が短い理由を聞いて、おかしかったら再審査しますが、おかしくなければ確認して定期報告としては適切とさせていただきます

## 2 判断

審査の結果、報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しているかについて、有害事象は発生していないことから安全性に問題はないが、委員会としては、投与と投与の期間が短い理由を聞いたうえで判断するものとする。

## 第4 審議結果

定期報告についての審査は結果を出さず継続とする。

以上